

都心4区の連携による秋の一大イベント
“Japan Beauty from Edo-Tokyo”
EDO ART EXPO

第6回 江戸アートエキスポ

19日間連続開催

9/27金

10/15火

江戸の美意識

浮世絵展示

第五期歌舞伎座の新開場を記念して、役者絵も展示

関連展示

美術館、博物館、大学、伝統工芸店などと幅広く連携

公式ガイドブック

江戸の美意識 ～基調講演・伝統芸能の夕べ～

日時 10月4日(金) 18:00～ 会場 ロイヤルパークホテル

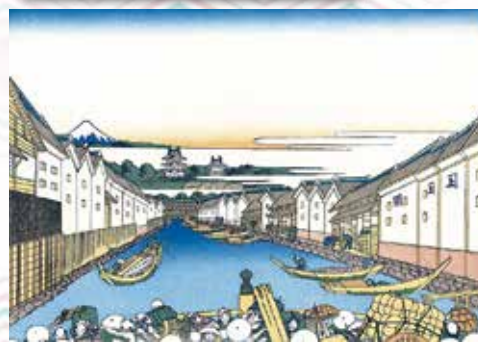


スペシャルプレゼント付
前売り券
好評発売中

前売り券のお申込／当日券のご案内はP8をご参照ください。

第1部 基調講演「江戸しぐさにみる美意識」

第2部 伝統芸能の夕べ「日本舞踊 / きものショー」



3つのラリー開催

スタンプ版浮世絵ラリー

日本橋美人商品ラリー

スイーツラリー



抽選で素敵な賞品、
さらに先着順で参加賞がもらえるよ！
浮世絵が完成すると、賞品の抽選に応募できます。
さらに、ダブルチャンスとして先着順で参加賞
がもらえます。



同時開催

第2回

東京都の児童・生徒による

“江戸”書道展

「江戸から連想する言葉」を題材に、子ども達が自由な
発想で書いた応募作品から、入賞作品を14会場で展示。



各種イベントを開催！

- 東京名品市 = 第3回 復興支援＝
- イベント・ワークショップ
- 店舗フェア



プレゼント



第6回 EDO ART EXPO について、
アンケートにご協力ください。

アンケートにご協力いただいた方には、榮太樓總本舗の
「日本橋美人飴 さくら」を2粒差し上げます。

※「日本橋美人飴さくら」が無くなり次第、終了とさせていただきます。

アンケートは、早見表(裏表紙)の マークの会場にあります。

公式 BLOG

<http://bijinhaku.blog86.fc2.com/>



www.facebook.com/edoartexpo

[@nihonbashibijin](https://twitter.com/nihonbashibijin)

EDO ART EXPO

最新情報はホームページで

EDO ART EXPO

検索

最新情報はWEBでチェックしてください。

主催 NPO法人 東京中央ネット

後援

東京都 中央区 千代田区 港区 墨田区

共催 (株) 榮太樓總本舗 (株) 千足屋總本店 (株) タナチャー
(株) 山本海苔店 (株) ロイヤルパークホテル

東京シティ・エアターミナル(株) (株) ヤマダクリエイティブ

協賛 相田みつを美術館、(株) 東あられ本舗、(株) 伊場仙、(株) H&R、遠東商店本店、(株) 奥野かるた店、神田明神、(株) 建設技術研究所、サギヌマスイミングクラブ、(有) 老舗日本橋 貝新、清水建設(株)、松竹(株)、(株) 新正堂、(株) セレスティンホテル、(株) たいめいけん、タチバナグラント(株)、中央エフエム(株)、築地本願寺、(株) 鉄道会館、東京家政学院大学、東京商工会議所中央支部、(株) 東京ニュース通信社、永塚パートナーズ法律事務所、日本橋菓房(株) / 国分(株)、(一社) 日本橋倶楽部、日本橋女学館中学校・高等学校、日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会、日本橋海苔店、(公社) 日本橋法人会、庭のホテル東京、(株) にんべん、日枝神社、(株) プーランジェリーエリックカイザージャパン、(株) プランタン銀座、平和不動産(株)、ホテルかずさや、松井建設(株)、松井証券(株)、(株) みずほ銀行、(株) 三井住友銀行日本橋法人営業部、三井不動産(株)、(株) 三菱東京UFJ銀行、港区観光協会、八重洲地下街(株)、利久庵 ほか

ごあいさつ

NPO法人東京中央ネット 理事長
山本 徳治郎
日本橋美人プロジェクト 代表
細田 安兵衛
EDO ART EXPO 実行委員会 委員長
中村 裕



千代田区、港区、墨田区の名店、企業、ホテルや文化・観光施設などが協力して催す「大イベント」です。
各展示会場ではメインテーマ「江戸の美意識」に沿った浮世絵を中心に展示を展開し、テーマに関連する所蔵作品を有する美術館や博物館、大学、伝統工芸店などとも幅広く連携をいたします。

また、会期中は、さまざまなイベントやワークショップ、各種ラリーなどを五十以上の会場で行い、楽しく充実した十九日間をご提供したいと思っております。

ご来訪の皆さまには、江戸のDNAを受け継いだ「EDO ART EXPO」のエリアを回避して、その奥深い魅力をご堪能いただければと願っています。

本展を開催するにあたり、ご協力を賜りました関係各位の皆さまに、深甚なる感謝とお礼を申し上げます。

二〇一三年九月吉日

美は遺伝する、江戸のDNA

「江戸の美意識」

脈々と受け継がれてきた、先人たちが残した「美」の世界

長い歴史の中で、日本人が作りあげてきた大変に繊細な文化の持つ「人と人との微妙な距離感と助け合う心」「正直であること」「自然四季と密着した生活の感覚」「察りの爽快な活力」「義の思想」「個々の人々の高い技術の力や創造力」などが今日でもしっかりと生きていて、日々の生活の中に継承されていることは本当に素晴らしいことです。

徳川恒孝著「日本の道徳」、第18章「日本の道徳を学ぶために」より

まず、ご経歴についてお聞かせください。

山田 第6回 EDO ART EXPO の開催を記念して、徳川宗家十八代当主・徳川恒孝さんに江戸の歴史や文化、美意識などについてお話を伺います。

歴史を受け継ぐ

徳川 私は昭和15（1940）年会津松平家で生まれ、NHK大河ドラマ「八重の桜」でも人気の松平容保公の曾孫にあたります。母が徳川家の出身で、祖父の十七代当主・家正の長男が夭折したため、14歳の時に跡継ぎとして養子に入りました。宗家十八代として徳

川家を継いでからは、4月17日の徳川家康公の命日には静岡市の久能山東照宮に、5月17日は日光東照宮で行われる例祭に衣冠束帯姿で参列するのが恒例です。先祖への祭祀を除けば、特に徳川家を意識することは無かったのですが、大学を卒業後に入社した日本郵船株式会社での海外勤務折に、諸外国の方々



山田 晃子 EDO ART EXPO 総合プロデューサー

女子美術大学芸術学部芸術学科卒業
EDO ART EXPO 総合プロデューサー、日本橋美人推進協議会プロデューサー
(特非) 東京中央ネット副理事長、(一社) 日本江戸クラフト協会副会長
(株) ヤマダクリエティブ代表取締役 ほか 著書に「日本橋美人」など

徳川 おっしゃる通りだと思います。江戸時代に日本文化が成熟したのは、15世紀後半から100年以上続いた戦乱の世に終止符が打たれ、250年の泰平の世を維持したからです。西欧の歴史学者はこの時代を「トクガワ・ジャパン」または、より広い意味で「バックス・トクガワナ（徳川の平和）」と呼んで称賛していますが、残念ながら明治維新後の日本の歴史教育では「江戸時代は正統と退嬰の時代で、西欧に遅れをとった最大の原因は鎖国である」と白眼視されたこともありま

す。

山田 日本の歴史のみならず世界史的な観点からも、3世紀近い長期にわたる安定政権は稀有なことでしょう。無論、その江戸幕府を樹立した家康公は絶対的な存在ですが、個人的に魅力を感じていらっしゃる將軍はどんなでしょうか（笑）？

徳川 皆大切な先祖様ですから。そのような質問には、あまりお答えしないことにしているのですが…（笑）。家光公、綱吉公、吉宗公などはやはり大物だと感じます。幕末という難しい時代に直面し、英断された慶喜公も素晴らしい人物でした。

ただ、あくまで私の主観ですが歴代將軍の中で、最も幸せな人生を送られたのは家斉公でしょう。歴代最長の50年間にわたり將軍職を務め、子宝にも多く恵まれました。それは、家斉公の在任期間中は天災が少なかった上に、江戸後期という成熟した時代背景が味方した結果だとも思いますが、できれば彼のような人生を送りたいものですね（笑）。



山田 災害といえば、明暦3（1657）年の「明暦の大火」では、十万人以上が死傷し、江戸城も多大な被害に遭いました。幕府は「天下泰平」の世に「天守閣」は無用との理由で再建を行わず、江戸市街の復興予算を

江戸の美意識

開催記念
特別対談

徳川宗家第十八代当 徳川 恒孝

学習院大学政経学部卒業
日本郵船(株)入社後、米国郵船会長兼 CEO、日本郵船副社長などを歴任
公益財団法人徳川記念財団理事長、WWF 世界保護基金ジャパン会長 ほか
著書に「江戸の道徳」「日本人の道徳子」(PHP 研究所) など



掘出したと記されています。

現在、観光立国のシンボルとして「江戸城」再建の運動があるようですね。

徳川 天守閣再建も良いとは思いますが、直ぐにできることとして、西の丸公園の地面に設計図をもとに敷石や花壇などで、政治の中心であった江戸城の建物を地上に再現するのはいかがでしょうか。実際にその上を歩くことで、城の機能や役割をより身近に感じられます。

また、ぜひとも後世に伝えたい遺構に江戸城三十六見附があります。大半は既に消滅していますが、赤坂見附など立派な遺構が残されています。江戸の姿を今に伝える貴重な歴史遺産ですから、適切な保存と管理に努めて、一部は復元してほしいと思っています。

江戸の記憶を形にして残したいと申しても、今の時代に幕府や武士は居ないのですから、我々自らが率先して行政に働きかけ、実現させていく必要があります。ですから、東京中央ネットが開催されている「EDO ART EXPO」が、江戸時代から脈々と続く老舗や企業を中心として、伝統的な文化や価値を伝えていく姿は、大変に頼もしくもあり興味深く拝見しています。私としても、できる限りのご協力をさせていただきます。

江戸のDNA

山田 「日本橋美人」という言葉を通して江



ロイヤルパークホテル5階の庭園は、四季折々の美しい姿で、都会の喧騒を忘れさせてくれます。庭園に仕つらえた茶室「耕雲亭」は、三菱の岩崎彌助、小堀太の父子二代により設立された、かつて静嘉堂文庫（東京都世田谷区）にあった茶室「釣月庵」を模したものです。日本料理「源氏香」からは、この庭園の借景を楽しむことができます。

撮影協力：ロイヤルパークホテル
撮影：小澤正明 ヘアメイク：La Vida
着付け：花影七の塾 衣装：和 Beauty HANAKAKE

EDO ART EXPO
関連展示会場

展示作品(抜粋)



第二番大切五変化所作事の内 奴風
尾上多見蔵/歌川国芳



勇肌祭礼賑/四代歌川国政



矢田揮雲著「忠臣蔵」挿絵原画/
小村雪岱



江戸八景日本橋晴嵐/歌川豊広



れながらも、私たちにとって身近に思えるのは、歌舞伎などの芸能、音楽や絵画、或いは食文化など、現代の生活の中で「日本的である」と感じる多くの物が、江戸時代に培われたからではないでしょうか。

戸から続く伝統や文化の魅力を発信してきた活動が「EDO ART EXPO」として実を結び、皆さま方のご支援のもと、本年度6回目を迎えることができました。

同時に開催する「第2回東京都の児童・生徒による「江戸「書道展」」は、「徳川記念財団賞」を頂戴できると伺っており、入賞者の喜ぶ顔が目に見えそうです。

徳川 徳川記念財団を設立後は、子どもたちにも講演をするようになりました。特に日本の優れた文化と伝統を、若い方々に理解していただけるよう念願しています。

山田 「EDO ART EXPO」では「美は遺伝する、江戸のDNA」をコンセプトに掲げており、徳川さんの著書「江戸の道徳子」を拝読させていただき、相通する思いが込められているように感銘いたしました。

徳川 私は、日本の文化の素晴らしさなどについて語りだすと、きりがなないと考えています。例えば、日本の女性の能力の素晴らしさや凛とした心、日本人全体の美しさなどの、繊細な美への眼差し、資源を大切にしている、過剰に消費しないで作り上げた見事な生活習慣など、世界の誰も追いつけないのが日本にはこそあります。

先人が伝えてくれた日本人の美徳、日々の生活の中で身について来た温かさや節約の心、美意識を、志を同じくする方々と育んでいくことが大切ですね。

